

令和元年 11 月 20 日

【報道資料提供】

問合せ先
大阪府立豊中高等学校能勢分校 担当：准校長 向井 幸一 電話：072-737-0666

大阪府立豊中高等学校能勢分校

積水ハウス株式会社による地方創生事業に関する特別講演の実施について

大阪府立豊中高等学校能勢分校は、平成 30 年度に新たに設置された総合学科の高校です。

「現状の課題意識をもとに地方創生を学ぶ！」取組みを特色の一つとしています。

この度、下記のとおり積水ハウス株式会社のご厚意で分校にて特別講演を行っていただくことになりましたのでご案内します。

記

- 1 日 時 令和元年 11 月 27 日（水）14 時 10 分から 15 時まで（50 分間）
- 2 会 場 大阪府立豊中高等学校能勢分校（大阪府豊能郡能勢町上田尻 580 番地）
視聴覚教室
- 3 講 演 「積水ハウス株式会社が取り組む Trip Base 道の駅プロジェクトについて」
講演者：積水ハウス株式会社開発事業部トリップベース事業推進室
室長 栗崎 修一 様
聴講者：大阪府立豊中高等学校能勢分校 1・2 年生生徒、教職員ほか
（聴講を希望する教職員など分校関係者も可能な範囲で聴講します。）
- 4 その他 積水ハウス株式会社および講演の概要は、別紙のとおりです。
- 5 取 材 取材を希望される場合は 11 月 25 日（月）16 時までに上記問合せ先までご連絡ください。

別紙

積水ハウス株式会社 講演内容

<講演内容>

「積水ハウス株式会社が取り組むTrip Base 道の駅プロジェクトについて」

積水ハウス株式会社とマリオット・インターナショナルは、国内の各自治体と連携し、「道の駅」をハブにした、「地域の魅力を渡り歩く旅」を提案する地方創生事業「Trip Base（トリップベース）道の駅プロジェクト」を展開します。ファーストステージとして、ロードサイド型ホテルを2020年秋以降に6府県15か所約1000室の規模でオープンし、その後順次全国に展開していく予定です。

本プロジェクトは、「未知なるニッポンをクエストしよう」をコンセプトに、全く新しい体験型の旅のスタイルとして提案します。文化・風習・暮らし・食など、地域に根差した地域資源を地元の皆様と共に提供します。全国各地で人気の「道の駅」に隣接したホテルを自動車やバイク、自転車などで渡り歩きながら、地域と人とのつながりを感じることを通じて旅行者の満足度を高めることを目指します。

今回の大阪府立豊中高等学校能勢分校での講演は、観光を通じた地域活性化を学ぶ同校生徒のために実際に企業が手掛ける「地方創生プロジェクト」の事業着想から、社内外の関係者と合意形成して事業を作り上げていく過程について「現在進行形」の実例を本プロジェクトの責任者自らが解説するものです。



<会社概要>

社名：積水ハウス株式会社

代表者：代表取締役社長 仲井 嘉浩（なかい よしひろ）

住所：〒531-0076 大阪市北区大淀中一丁目1番88号 梅田スカイビル タワーイースト

設立：1960年8月1日

事業内容：・建築工事の請負及び施工、建築物の設計及び工事監理 など

資本金：2,025億9120万円

ウェブサイトURL：https://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/social/cs_44/index.html